



# 松 韻

## 学校教育目標 「ただこの時に燃えよ — 顔はひまわり 心は思いやり —」

今年もあと10日で暮れ、飛躍の年と言われる「辰年」を迎えます。新年が、生徒にも、保護者の皆さんにとってもよい年になりますことを祈念しております。

さて、学校も、明日から20日間の冬休みに入ります。「1年の計は元旦にあり」と言われます。生徒の皆さんには、日本の年末年始に継承されてきた年中行事を楽しむとともに、1年の始まりに当たり、目標や計画を立て、充実した冬休みにしてほしいと思います。



## 保護者による学校評価アンケートについて

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。86%の保護者の皆様から回答していただきました。結果を検証し、今後の教育活動の改善に活用させていただきます。学校としてすぐに回答できる、自由記述の意見の一部を紹介します。

**Q 来年度、登校時刻を現行の「7:30~8:05」から「7:40~8:15」の変更することを検討しています。変更により、困ったことが生じる場合は、その内容を記入してください。**

<朝の戸締まり、見送り>

- 10分変わると親が仕事に出る時間の都合上、子供が朝一人で戸締りなどをして登校しなければならないので不安です。冬場は、火の始末などが心配です。
- 親が先に家を出ることが悪いわけではないと思いますが、防犯の面からも「気を付けていってらっしゃい」の見送りは、できればしてあげたいと考えています。

<保護者の就業時刻との関係>

- 7時40分以降に学校着では、親の就業時刻に間に合わないケースもあります。
- 時間の都合上、早めに送り届けたい時が多々あり、7時40分だと困ります。せめて7:35でお願いしたいです。

<市のマイタウンバスの時刻との関係>

- マイタウンバスを利用しますが、現行のダイヤですと朝7:30に学校正門前に着きます。その際、正面玄関が開いていないと、天候にもよりますが雨風にさらされ困ります。

本校の職員の勤務時間が8:00~16:30であるため、現在、7:30~8:00の時間帯は勤務時間外に生徒が校舎内にいる状態になっています。安全管理上、できるだけその時間帯を短くできないかを検討してきました。しかし、変更した場合に、不都合が生じる保護者が多いことが分かりました。そこで、来年度の生徒玄関の解錠は、これまでと同様に7時30分にすることにしました。勤務時間外にあたる朝の安全管理については、今後、対応策を検討していきます。なお、来年度の登校完了時刻も、今年度と同様に8時05分とする予定です。

**Q 来年度以降、可能な部活動については、休日の部活動の指導を教職員ではなく部活動指導員や外部指導者へ移行することを、各保護者会と検討していく予定です。移行する際に配慮してほしいことや、移行について心配なことなどがありましたら記入してください。**

<趣旨について>

□先生の負担を軽減するために移行していくことはわかりますが、情報が少なすぎると思います。何もわからないまま移行されても戸惑うことばかりだと思います。

部活動の地域移行の主目的は、「**子どもの活動の場を保障すること**」です。部員が少ないので活動できない、指導できる先生がいないので指導を受けることができない等という状況をなくすことです。「教職員の負担軽減」が主目的ではないことをご理解願います。

<活動の制限や制約について>

□練習時間や練習日が減ったり、大会や記録会に参加できる機会が減らないようにしてあげてほしい。子どもたちの意欲を削がない活動になってほしい。

現在の制度では、地域クラブが出場できる中体連主催の大会は「夏の中総体」だけです。今後、参加できる大会が拡大していくことも想定されます。子どもにとって大会等への参加も大切な経験になりますので、子どもの活動が制限されないように十分配慮していきます。

<保護者の負担について>

□移行することによって外部指導者への謝礼等の支払いが生じるのか、また、どのくらいの金額の負担増になるのかなどが気になります。

□保護者負担が増えると部活動を続けられない生徒も出てくるのではないのでしょうか？

部活動の地域移行の主目的は、「**子どもの活動の場を保障すること**」ですので、保護者の負担増により、活動したくても活動できない子どもが生じることは避ける必要があります。今後、保護者負担が増加しない地域クラブの在り方を検討していくことになります。

<指導者の確保>

□指導者は誰が決めるのでしょうか？保護者が探さなければならないのか、学校からお願いすることになるのでしょうか？

将来的な地域クラブの指導者については、潟上市教育委員会が市の各体育協会と協議して選定することになる予定です。現在の外部指導者については、保護者会や部活動顧問が校長に申請し、校長が承認し依頼することになっています。部活動指導員についても同様です。

<指導者の質の担保>

□子供達や親から推薦される人であればいいと思います。いまだに考えの古い指導者もいます。きちんとした資格の持った方に教えて欲しいと思います。

先行実施している地域の事例を見ても、質の高い指導ができる指導者を継続して確保することが課題の一つになっています。保護者や生徒から信頼される方を指導者として委嘱したり、指導力の向上を図るために定期的に研修等を実施したりする予定です。

<外部指導者と顧問との連携、ケガや事故等への対応>

□外部指導者と学校の顧問の先生との連携が心配です。子供それぞれの得意、不得意、メンタル面に関わることなど、指導方針が異なることのないようにしてほしい。

□怪我、体調不良など緊急事態の時の対応を明確にしておくことができているのであれば保護者も安心してお願いできるのではないかと思います。

外部指導者と学校の顧問の連携を密にすることや、緊急事態への対応を整備することなどは地域移行の課題の一つです。来年度以降、計画を立案し、試行を重ねながら問題点を検証し、改善に努めていく予定です。

**学校の教育活動全般について、ご意見などがありましたら記入してください。**

<「お知らせ」などの通知について>

- 「お知らせ」をメールで流すことは、ペーパーレスにもなっていると思うのですが、役員会などの連絡は、役員には紙でも知らせていただくと助かります。
- 部活の結果などは紙で来た方が見やすいですし嬉しいです。結果を手元に残しておける良さもあると思います。学年部だよりもメールに添付してほしいです。

ペーパーレスのメリットとデメリットのご指摘ですが、大変参考になりました。ペーパーを手元に置いて確認したり、残しておいたりできる点を意識し、印刷物として配布した方がよいものについて検討してみます。学年部便りのメール配信についてはすぐに対応します。

<日課について>

- 昼休みが長くなった為に、帰りの下校時間が遅いのが気になっています。委員会がある日などは更に帰りが遅く、習い事へも間に合わないこともあります。
- 昼休み時間の延長で、軽い運動や読書をしたり有意義な時間を過ごしているという話を子どもから聞き、いろいろなご配慮や工夫にとっても感謝しております。

35分間の昼休みを確保するため、昨年度よりも下校時刻が10分遅くなっていますが、生徒アンケートでは95%の生徒が、友達との絆が深まったと回答していました。来年度に向けて長い昼休みのよさを継続しながら、下校時刻を昨年度並みにすることを検討していきます。

<感染症対策について>

- これからの時期、まだまだインフルエンザ、コロナウィルスなどの感染症が流行すると思うので感染症対策をしっかり行っていただきたいと思います。
- 通常時はマスク着用なしでいいですが、インフルエンザやコロナウィルスへの感染が学校で確認された場合は、生徒たちにマスク着用、手洗いを声掛けしてもらいたいです。

朝の生徒玄関での手指消毒の奨励、教室の常時換気、活動後の手洗い・うがい等、日常の感染対策については、新しい生活習慣として定着するよう今後も指導を継続します。感染への早期対応も、マスクの着用を含めて徹底していきますのでご協力をお願いします。

<校内生活について>

- 他教室への出入りを制限されるのは何故でしょうか？ 昼休みは良いのではないのでしょうか？
- 朝夕と日中の気温差が激しい時期もあります。1年生のベストのように2, 3年生も半袖のポロシャツや夏のセーラーの上にカーディガンを羽織ることができればと思います。
- 質問など学校に電話をしたいが、授業中であるなど遠慮してしまいます。メール機能があれば、ありがたいです。

学校は社会生活を学ぶ場であり、教室は自宅、それ以外は公共の場と考えるよう指導しています。級友は家族であり、教室は家族みんなが安心できる場でなければいけません。自宅に誰かが勝手に入ってくると居心地の悪さを感じる生徒もいます。生徒同士が交流する場としては、会議室や玄関ホール、PC室などを開放しています。夏服着用時のカーディガンの着用は、今後、生徒会執行部と前向きに検討してまいります。また、学校への質問等は欠席連絡と同様に、メールのメッセージ機能を活用して寄せていただければ対応いたします。

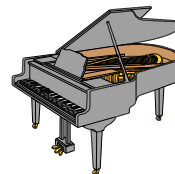
<教員について>

- 頑張って指導したり、分かりやすく説明して下さる教員もいますが、横柄な対応をする教員の方がいるのが残念です。熱心な先生と、そうでない先生の差が目立ちます。

本校の教員は、全員、「生徒第一」に考える熱意のある教員です。しかし、保護者や生徒から見ると、横柄な対応、熱心に見えない教員が散見されるというご指摘を重く受け止めています。なぜ熱意が伝わらないのかを自省し、全員で一丸となり教師力の向上に努めます。



# 生徒の活躍



・第40回 JPTAピアノ・オーディション東北地区大会  
 地区優秀賞 B部門  
 3月26、27日に東京で行われる全国大会へ出場します。素晴らしい！！

・第29回 岩手県少年少女レスリング選手権大会 12月9日(土)  
 中学生の部55kg級 第3位

・歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

・秋田県児童生徒美術展 地区審査結果 12月7日(木)  
 図画・ポスターの部(中学校) 入選



|    |    |  |    |  |    |
|----|----|--|----|--|----|
| 入賞 | 1年 |  | 2年 |  | 3年 |
| 佳作 | 1年 |  |    |  |    |
|    | 2年 |  |    |  |    |
|    | 3年 |  |    |  |    |

入賞作品は1月5日(金)～7日(日)に、秋田市文化創造館で展示されます。

## 1月・2月の予定



### 1月

- 5日(金) 3年実力テスト、餅つきを楽しむ会、秋田令和高校推薦入試
- 6日(土) 秋田令和高校推薦入試合格発表、明桜高校前期入試
- 7日(日) 部活動休止日
- 8日(月) 成人の日
- 12日(金) 明桜高校前期入試合格発表
- 13日(土) 全日本アンサンブルコンテスト県大会
- 14日(日) 秋田高専推薦入試
- 15日(月) 全校集会、2年冬休み課題テスト、美大付高等学院入試(～16日)
- 17日(水) 新入生体験入学、保護者説明会
- 19日(金) 英語検定、秋田高専推薦入試合格発表
- 21日(日) 部活動休止日
- 26日(金) 漢字検定、美大付高等学院合格発表
- 28日(日) 中央地区ソロコンテスト
- 29日(月) ひまわりデー(2回目)
- 31日(水) SOSの出し方講座

### 2月

- 1日(木) 学校運営協議会、公立高校1次募集出願(～6日)、栗田支援学校サービス科入試
- 2日(金) 3年後学期末テスト、2年認知症サポーター養成講座
- 3日(土) 聖霊高校一般入試、令和高校一期入試
- 4日(日) 部活動休止日、中央地区ソロコンテスト
- 7日(水) 明桜高校一般入試、令和高校一期合格発表
- 8日(木) 公立高校志願先変更(～13日)、聖霊高校一般合格発表
- 10日(土) 開校記念日(32年目)
- 11日(日) 建国記念の日、秋田高専学力選抜検査日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 栗田支援学校サービス科合格発表
- 14日(水) 学年・学級PTA
- 17日(土) 部活動テスト休み(～22日)
- 19日(月) 自修日
- 20日(火) 自修日
- 21日(水) 自修日
- 22日(木) 1, 2年後学期期末テスト
- 23日(金) 天皇誕生日
- 26日(月) 後学期末事務短縮期間(～3/8)、秋田高専学力選抜合格発表

### 冬季休業中の学校閉庁日のお知らせ

潟上市では、12月27日(水)から1月4日(木)の9日間を、市内小・中学校の学校閉庁日(子どもも教職員も学校に来ない日)に設定しています。  
 学校閉庁日は、部活動の一斉休止日とし、お子さんが家庭・地域で過ごす日となります。